交配相談サービス実施レポート

中頓別町：安達牧場／美瑛町：美瑛町乳牛検定組合
～変化の兆しが見えてきました～

ジェネティクス北海道は、2009年より交配相談サービスを提供させていただいております。本サービスの推奨する種雄牛との交配によって生まれた娘牛が分娩をはじめました。
そこで、今回は安達牧場（中頓別町）の経営主である安達正雄さんと奥様の春美さんに、また、検定組合全体で交配相談を利用して頂いている美瑛町乳牛検定組合の山岸敬貴組合長に交配相談を始めるきっかけとその後の変化について伺いましたのでレポートいたします。

安達牧場

中頓別町は、宗谷管内に位置し、明治末期にゴールドラッシュに沸き、『北緯45度癒しの里ーロマン息づく大自然の町』をキャッチフレーズに掲げる『酪農のまち』です。

中頓別町HP: http://www.town.nakatombetsu.hokkaido.jp/



Q 安達牧場について概況を教えて下さい。

当牧場は、総数142頭を飼養しており、搾乳牛63頭の1頭当たりの乳量は9,774kgです。奥さんが搾乳作業と繁殖管理を担当しています。交配相談は、第1形質に総合指数（NTP）、第2形質に乳器を設定して結果表を作成しています。

Q 交配相談をどのようなきっかけで始めたのですか？

以前から個体ごとに乳器の形状に差異が見られ、なんとかこれを少なくして搾乳のしやすい牛群に改良していくことはできないかなぁと考えていました。その時にJA中頓別町の石井敏之授精師から交配相談を紹介されたことがきっかけで始めました。

Q 交配相談を始めてから変化はありましたか？

2012年より牛群には交配相談の結果に基づいて生産された娘牛が搾乳を始めています。交配相談を利用する前に生産された娘牛と比較して、育成牛の段階から個体間による成長のバラつきが少なかったです。さらに、分娩後の搾乳作業を個体によって変化させることなくスムーズに進めることが出来るようになってきました。交配相談の結果表に推奨種雄牛が絞られて出力されるために、斉一性の高い娘牛が生産されたのではないかと思います。その他、以前は私自身が種雄牛や改良に関して全く興味がなく全てを授精師に任せていました。しかし、交配相談を始めてから生まれてきた娘牛の斑紋とブルブックに掲載されている父牛の斑紋との比較や、交配相談の結果表を介して授精師と種雄牛に関する相談をするようになり、自分自身が納得をした上で授精を依頼するようになりました。



安達牧場とJA中頓別町のみなさん

Q 今後の改良の方向性について教えて下さい。

搾乳作業や飼養管理しやすい牛群です。酪農ヘルパーが来てもスムーズに搾乳出来る牛群が理想ですね。また、性選別精液を利用して優れた娘牛を効率的に生産していきたいと考えています。今後、どのような牛群になっていくかがとても楽しみです。

美瑛町乳牛検定組合

美瑛町は、北海道のほぼ中央に位置し、大雪山十勝岳連峰の裾野に広がる丘陵地帯で営まれている農業景観となだらかな曲線が作り出す耕作地の美しい風景が『丘のまちびえい』の観光資源になっております。

美瑛町HP：http://www.town.biei.hokkaido.jp/index.php

美瑛町乳牛検定組合は、美瑛町の酪農家29戸のうち22戸が加入しています。2010年より組合員19戸を対象に交配相談サービスを利用して頂いております。当サービスを利用することになったきっかけとその後の状況について山岸敬貴組合長に伺いました。

Q 交配相談をどのようなきっかけで始めたのですか？

近交係数の急上昇をどうしたら回避できるかと検定組合の会議で話し合っている中で、ジェネティクス北海道の交配相談サービスを知りました。

交配相談を通じて組合全体で近交係数を意識するきっかけになればと考えて取り組むことになりました。

Q 交配相談を始めたことで変化はありましたか？

① 授精に対する意識が変化したのではないかと思います。以前は種雄牛選定を技術員に任せていましたが、今は交配相談の結果表を参考にしながら自発的に決めている方が多くなっています。

② 近交係数に対する意識がさらに高まったのではないかと思います。

交配相談を利用すると、自分の牛群と地域の近交係数とを比較することが出来るため、近交係数に対する意識がさらに高まったのではないかと思います。



山岸組合長（左）と道北事業所　氏平業務課長

Q 今後、乳検組合としてどのように交配相談を利用していきたいですか？

乳検組合の選定種雄牛を決める際に交配相談の結果を利用していきたいです。具体的にいうと、事前に交配相談を利用して美瑛町の牛群全体に対する改良効果や近交係数などをシミュレーションして事前に種雄牛をピックアップしておいて、その中から個別の選定種雄牛を決定するという方法です。



今回は、安達牧場と美瑛町乳牛検定組合で交配相談を始めたきっかけとその後の変化についてお話を伺いました。交配相談による牛づくりの成果が表れるのは長い時間を要します。当団も交配相談を通してみなさんの乳牛改良のお手伝いをさせて頂きたいと思います。

大変お忙しい中、取材にご協力頂いた安達牧場の正雄さんと奥様の晴美さん、そして美瑛町乳牛検定組合の山岸敬貴組合長に感謝いたします。今回頂きました貴重なご意見とご感想を活かし、皆さんが継続して乳牛改良に取り組めるように、より良い交配相談サービスを提供していきたいと考えております。

北海道限定
ジェネティクス北海道交配相談サービス
作業効率の高い牛群づくり！
ニーズに合わせた種雄牛を選択！
近交係数と遺伝病の発症率のコントロール！
詳しくはお近くの事業所または改良部までご連絡ください。

